

刊行のことば

東北大学文学部の組織改編に伴い、旧来の日本語学科は、言語学国語学日本語教育学の三専攻部門による構成を保持したまま、言語科学専攻と名称を変更することとなった。これに伴い、1991年日本語学科創設以来発行してきた『日本語学科論集』を1996年発刊の第6号にて廃刊とし、装をあらため『言語科学論集』をここに発刊することとなった。

本『論集』は、『日本語学科論集』を引継ぎ、言語科学専攻所属の教官、大学院生、その他本専攻に所属して研究に従事するものの学術研究の発表を目的とするものであることに変わりはないが、近年の言語科学の多面にわたる急速な発展とそれに応じての言語研究にたいする多方面からの関心の高まりに鑑み、新たな表題のもと、心機を正し、日本語のみならず広く諸言語に互る研究を発表し、個別語学および一般言語理論・言語教育理論の進展およびその応用に貢献することを期するものである。

1997年12月

黒田 成幸